

5 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

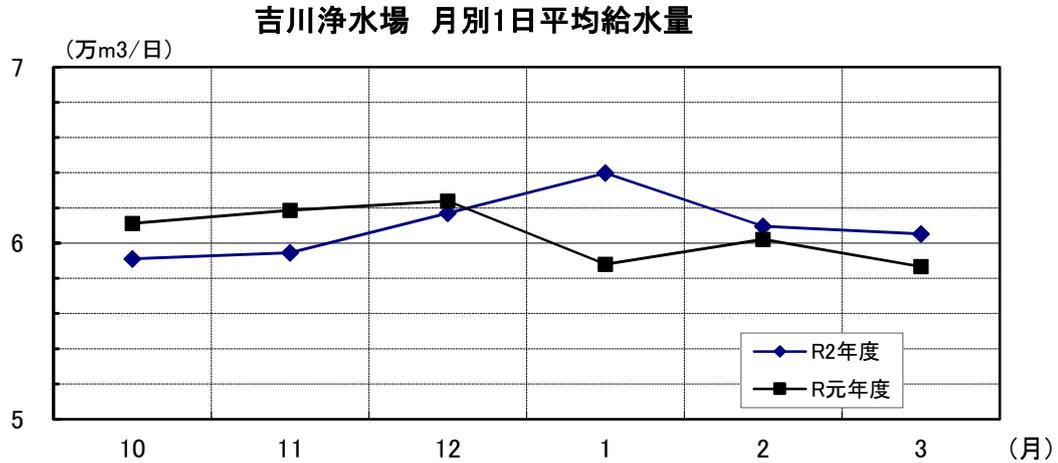
各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

水道施設名	給水開始	給水先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 甲賀市、野洲市、 湖南市、東近江市、 日野町、竜王町	699,381 人 (R3.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

①吉川浄水場

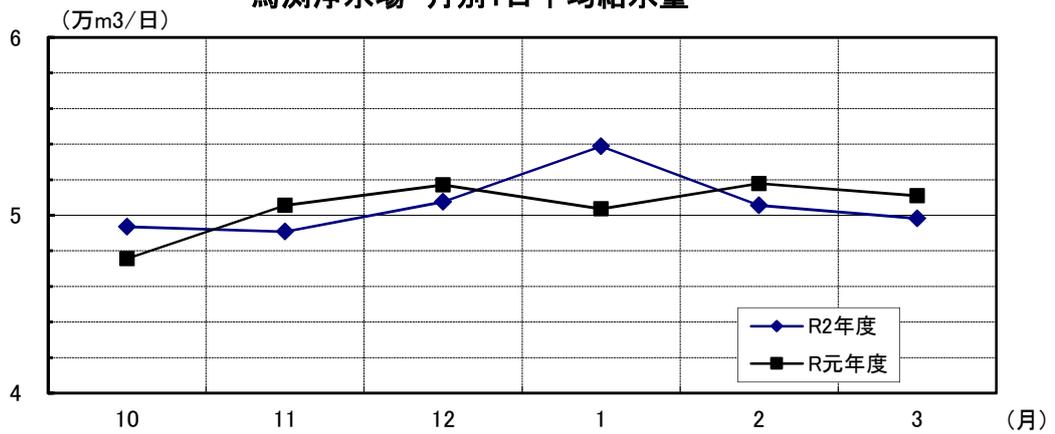
令和2年度下半期の給水状況は、1日平均給水量60,961 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、457 m³ (0.8%) 増加しました。



②馬淵浄水場

令和2年度下半期の給水状況は、1日平均給水量50,581 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、85 m³ (0.2%) 増加しました。

馬淵浄水場 月別1日平均給水量

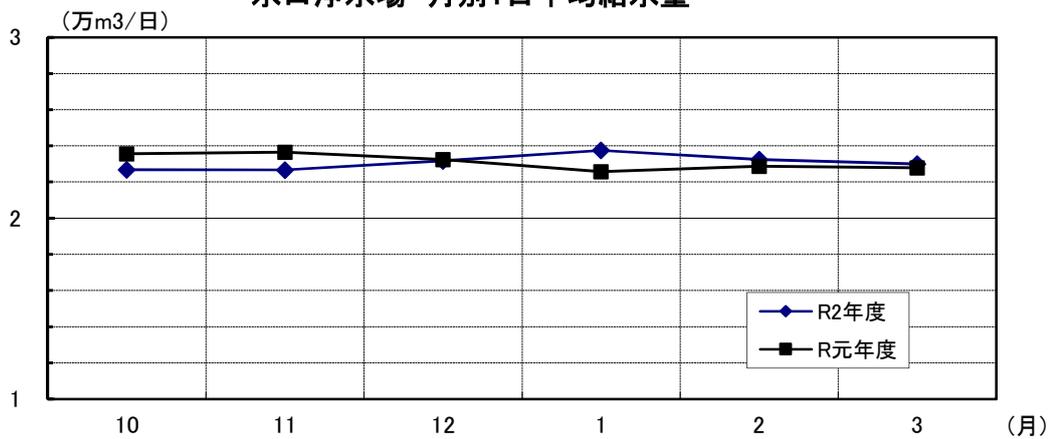


③水口浄水場

令和2年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 23,084 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、32 m³ (0.1%) 減少しました。

水口浄水場 月別1日平均給水量



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

令和2年度下半期は、吉川浄水場耐震対策建設工事等を上半期に引き続き実施しました。

②馬淵浄水場

令和2年度下半期は、馬淵浄水場粉末活性炭吸着設備基本設計業務等を実施しました。

③水口浄水場

令和2年度下半期は、朝国導水ポンプ場電動機更新工事等を実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和3年2月定例会議において、事業収益については消費税還付額の減額等により27,482千円の減額補正を、事業費用については業務費の減少等により169,622千円の減額補正を行いました。また、補助金等の減少に伴い資本的収入を60,597千円減額補正し、工事費の減少等に伴い資本的支出も940,570千円減額補正しました。

○令和2年度予算の執行状況

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	5,111,800	23,336	△ 27,482	5,107,654	5,098,758	99.8
営 業 収 益	4,768,737	—	13,639	4,782,376	4,791,817	100.2
営 業 外 収 益	343,063	23,336	△ 41,121	325,278	306,941	94.4
水道用水供給事業費用	4,295,600	23,336	△ 170,372	4,148,564	4,065,729	98.0
営 業 費 用	4,124,398	—	△ 229,910	3,894,488	3,838,193	98.6
営 業 外 費 用	171,202	23,336	59,538	254,076	227,536	89.6

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	377,200	31,777	△ 60,597	348,380	260,238	74.7
補 助 金	247,700	31,777	△ 35,836	243,641	176,007	72.2
出 資 金	129,500	—	△ 24,761	104,739	84,231	80.4
資 本 的 支 出	4,950,200	223,277	△ 940,884	4,232,593	3,579,486	84.6
建 設 改 良 費	4,231,993	223,277	△ 940,127	3,515,143	2,862,099	81.4
企 業 債 償 還 金	699,624	—	—	699,624	699,623	100.0
固 定 資 産 購 入 費	18,583	—	△ 757	17,826	17,764	99.7

(注) 1 補正予算額は、令和2年11月定例会議および令和3年2月定例会議における補正予算額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、給水収益の減少等により、対前年度比 1.8%減少の 4,660,334 円となりました。一方、事業費用は、減価償却費等の減少等により、対前年度比 1.4%減少の 3,876,602 千円となりました。この結果、純利益は前年度より 27,163 千円減少し、783,732 千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和 2 年度 決算額 (A)	令和元年度 決算額 (B)	比 較 増 減		
			(A)－(B)	(A)/(B) %	
水道用水供給事業収益	4,660,334	4,743,543	△	83,209	98.2
営 業 収 益	4,356,197	4,434,217	△	78,020	98.2
営 業 外 収 益	304,137	309,326	△	5,189	98.3
水道用水供給事業費用	3,876,602	3,932,648	△	56,046	98.6
営 業 費 用	3,727,106	3,783,872	△	56,766	98.5
営 業 外 費 用	149,496	148,776		720	100.5
当 年 度 純 利 益	783,732	810,895	△	27,163	96.7

②財務状況

令和2年度末の総資産は、前年度より 499,956 千円 (0.9%) 増加して 55,205,427 千円、また、負債は 368,007 千円 (2.4%) 減少して 14,870,907 千円となり、資本は 867,963 千円 (2.2%) 増加して 40,334,520 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和 2 年度 決 算 額	令和元年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和 2 年度 決 算 額	令和元年度 決 算 額	比較増減
固定資産	42,256,975	41,760,766	496,209	固定負債	8,300,326	8,934,934	△ 634,608
流動資産	12,948,452	12,944,705	3,747	流動負債	1,929,366	1,587,067	342,299
				繰延収益	4,641,215	4,716,913	△ 75,698
				負債合計	14,870,907	15,238,914	△ 368,007
				資本金	33,073,823	32,243,006	830,817
				剰余金	7,260,697	7,223,551	37,146
				資本合計	40,334,520	39,466,557	867,963
合 計	55,205,427	54,705,471	499,956	合 計	55,205,427	54,705,471	499,956

③企業債の状況

令和3年3月31日現在の企業債の現在高は 7,419,423 千円です。

(3) 令和3年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均130,215 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、吉川浄水場耐震対策工事を引き続き実施するとともに、施設の老朽化等に対処するため馬淵浄水場1系沈殿池汚泥掻き機他更新工事や水口浄水場排水処理設備更新工事等を実施することとしています。

○令和3年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
水道用水供給事業収益		5,334,200
	営業収益	4,528,877
	営業外収益	805,323
水道用水供給事業費用		4,238,900
	営業費用	4,046,104
	営業外費用	192,796

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		3,618,500
	企業債	3,317,000
	補助金	70,200
	出資金	231,300
資本的支出		8,981,000
	建設改良費	8,374,820
	企業債償還金	579,955
	固定資産購入費	26,225

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。